SINCE1992

更に使いやすさを求めて
パナソニックは進化します。

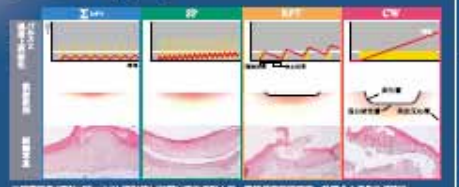
炭酸ガスレーザメス

Panalas® C05Σ（シグマ）

効果 EFFECT

Σモード搭載により、更にやさしい治療を実現

特長
- ●1パルス当たりのエネルギー量はSPモードとほぼ同等
- ●総熱エネルギーはSPモードの約1/4



※組織写真：照射パワー1 W、照射時間40秒間｜東京歯科大学　臨床病理学研究室　故岡井上孝先生ご提供

症例写真　ご提供：医療法人社団 さくら会

組織写真

ビーグル犬口蓋粘膜にCO₂レーザ照射後2時間の組織像（HE染色）
上皮脱のみの壊死でも、結合組織の変性も見られず！
東京歯科大学 臨床病理学研究室 教授
井上 孝 先生

参考：日歯保存学雑、49巻、3号、342-356ページ、著 他
ビーグル犬口腔粘膜上皮のCO₂レーザ照射後の組織学的変化に関する実験的研究

機能 FUNCTION

見やすい日本語表示で多機能を備えた操作パネル

SAFETY 機器安全対策

安心して医療機器をお使い頂くための安全対策

①電源投入時に起動する安全チェック機能
②レーザ出力を常時監視する本体パワーセンサー装置
③安定した連続照射を可能にするレーザ管強制空冷装置
④プローブ装着検知機能
⑤出力異常の際に点灯する出力警告表示機能

INFECTION PREVENTION 院内感染対策

院内感染に配慮した各オートクレーブ滅菌対応製品

①ハンドピース
②先端チップ
③ハンドピースホルダー
④アクセサリースタンド

オートクレーブ滅菌

炭酸ガスレーザメス

Panalas® C05Σ

本体仕様			
レーザの種類	炭酸ガス（CO₂）レーザ		
発振波長	10.6 μm		
照射モード及びレーザ出力	Σ（シグマ）		□1 W～4 W（0.5 W 毎可変）
	SP（スーパーパルス）		□1 W～3 W（0.5 W 毎可変）
	RPT（リピートパルス）		□1 W～5 W（0.5 W 毎可変）
		照射時間／2 ms 5 ms 10 ms	50 ms 100 ms 500 ms
	DW（連続照射）		□1 W～5 W（0.5 W 毎可変）
レーザ発振方式	軸流励起レーザ管		
冷却方法	強制空冷		
定格電源	AC 100 V 50 Hz/60 Hz		
定格容量	140 VA		
電撃に対する保護の形式と程度	クラスⅠ機器 BF形装着部		
レーザ製品のクラスおよび	クラス 4（JIS C 6802 準拠）		
外形寸法	本体	(W) 170 mm × (D) 280 mm × (H) 775 mm	
	上段部分	(W) 270 mm × (D) 320 mm × (H) 775 mm	
質量	約18 kg		
使用環境	周囲温度	10 ℃～30 ℃	
	相対湿度	30 %～80 %RH（但し結露しないこと）	
	気圧	700 hPa ～ 1060 hPa	
保管環境	周囲温度	-10 ℃～50 ℃	
	相対湿度	30 %～95 %RH（但し結露しないこと）	
	気圧	700 hPa ～ 1060 hPa	

適応部・効果

生体組織の切開、止血、蒸泡、および蒸散
（適用部位：口腔内　照射対象：軟組織）